

人間工学専門家資格再認定ポイント表

(2012.11.28改訂)

資格認定日から5年間の活動について、必要ポイント[20ポイント以上]をポイント取得申請書にご記入の上、CPE事務局までご提出ください。

例) 認定日が2010年11月1日の場合⇒2010年11月1日～2015年10月30日の間

	参加・聴講	発表・講演(本人) ※同一学会では3ptsまで	共同発表 ※同一学会では1ptsまで	座長・司会・ オーガナイザー
1-1: 人間工学に関連する 学会・専門会議など	2	3	1	2
1-2: 人間工学に関連する 講演会・講習会など	2	3	-	2

※1 学会や講演会には日本人間工学会に限らず、関連する他の学会の主催するものも含まれます。
支部大会等も含まれます。

※2 学会・専門会議・講習会などの聴講においては、参加を証明できる参加証などのコピーを保管してください。

※3 発表については講演No.等を明記し、他学会についてはプログラムや抄録等発表を証明できるものを保管してください。

	2-1: 著書・論文 (共著含む)	2-2: 新聞・雑誌・社内報な ど及び認定機構会報
2: 人間工学関連の著作物	6	2

※4 論文は学会誌などに論文として受理または掲載されたものとします。

「人間工学」以外は別刷りやコピーを保管してください。

※5 認定試験ガイドブックに関しては著作物扱いといたしますので申請してください。

※6 社内報などはコピーなど証明できるものを保管してください。

	公的委員会活動 学会役員・委員
3: 人間工学に関わる 社会的活動	3/年

※7 委嘱状や議事録など委員会活動を証明できるものを保管してください。

	発案 特許出願	製品開発	特許取得
4: 人間工学に関わる 製品開発	3	6	10

※8 特許に関しては、人間工学的製品の特許に限ります。

※9 製品開発については、人間工学的活動の事例としてわかる書類等を添付し保管してください。